令和4年度 通学路合同点検実施票(逢坂小学校)

番号	該当番号	市道/県道/国道	道路番号	場 所	具体的な危険箇所の状況	実施機関	対策分類	検討内容 (点検実施時に確認)	進捗状況 (令和5年3月31日時 点)
1	新規	市道	中3802	音羽台1-1マンショ ン 裏の川沿いの道路	道幅が狭く、通学時には道幅いっぱいの通行になる。川沿いの柵の最下段が高いうえ、地面が削れていたり、土嚢がおかれたりしていて、低学年は柵の隙間から転落する危険がある。	道路·河川管理課	転落防止柵(側溝・道路・河川)設置	河川沿い既設柵の足元(道路入口から6m程度)に転落防止棒を設置する。	対策済
1	新規	市道	中3802	同上	同上	道路·河川管理課	路面、外側線、停止線表示・改修	のり面が大きく崩れている部分の補修を行う。	対策予定
2	新規	市道	中3408	梅林1丁目2-2付近 とマンション「ベリス タ」 の間の道	商店への商用車や待ち合わせらしき自家用車の路駐や出入りが 多く、危険である。	学校	安全指導	登下校時に、駐停車中の自動車や通り抜けの自転 車に注意するよう児童に指導する。	対策済
3	新規	国道	1号	国道1号線沿いの本 宮 2丁目9付近	1号線沿いの歩道が斜めについている。さらに住宅地に繋がる道には停止線が無く、東向きに歩道を歩く時、住宅地から出て来る車両が見えにくいため、接触の危険がある。	学校	注意喚起看板等設置	児童への注意喚起のため、歩道に2箇所ストップ マークを設置する。	対策済
4	7	国道	1号	本宮2丁目交差点	横断歩道が長く、右左折の車も多いため、児童が横断する時に 危険 である。	児童生徒支援課	注意喚起看板等設置	ドライバーへの注意喚起のため、電柱幕の設置を検 討する。	対策済